****

**アスミック室内防水工法**

**Ａ－40Ｐ仕様（平場）**

**ＡＴ－30Ｐ仕様（立上り）**

**施工要領書**

**シーカ・ジャパン株式会社**

1. **仕様書**

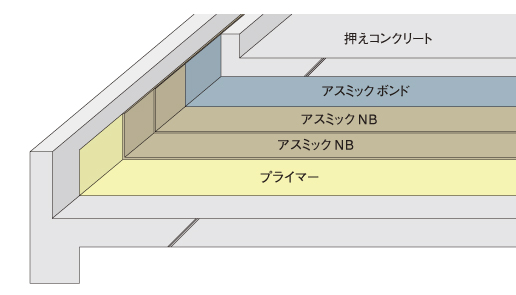
**(平場仕様)　　　　　 　　　　　　　　　　(立上り仕様)**

**Ａ－4０Ｐ仕様　　　　　　　　　　　　Ａ－3０Ｐ仕様**

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| **工程** | **材料名** | **使用量**  **（kg/ｍ2）** |  | **工程** | **材料名** | **使用量**  **（kg/ｍ2）** |
| **1** | **コスミックエコプライマー** | **0.2** |  | **1** | **コスミックエコプライマー** | **0.2** |
| **2** | **アスミックNB　3層** | **4.8** |  | **2** | **アスミックNB（立上り用）3層** | **3.6** |
| **3** | **＊アスミックボンド** | **0.25** |  | **3** | **アスミックボンド** | **0.25** |
|  | **押えコンクリート** |  |  |  | **モルタル** |  |

**＊平場のアスミックボンドは、押えコンクリートの場合必要ありません。**

1. **構成図**

****

1. **施工フロー**

**スタート**

**《 立上り》**

**《 平場 》**

1. **下地処理**

**2. 下地処理**

・凹凸や段差は、ケレン棒やサンダー等で取除く。

・脆弱部分は、ケレン棒やブラシにて取除き、必要に応じてポリマーセメントモルタルで補修する。

・1mm以上の下地ひび割れは、Uカットしてウレタン防水材を充填する。（2mm以上の場合は、補強布を併用する。）

・直角の入隅であること。

・凹凸や段差は、ケレン棒やサンダー等で取除く。

・脆弱部分は、ケレン棒やブラシにて取除き、必要に応じてポリマーセメントモルタルで補修する。

・1mm以上の下地ひび割れは、Uカットしてウレタン防水材を充填する。（2mm以上の場合は、補強布を併用する。）

・出隅は、サンダー等で5mm程度の面取りを行う。

**3. プライマー塗布**

**4. プライマー塗布**

・コスミックエコプライマー（主剤：硬化剤8：8）を正確に混合して攪拌し、0.2kg/m2を均一に塗布する。

・コスミックエコプライマー（主剤：硬化剤 8：8）を正確に混合して攪拌し、0.2kg/m2を均一に塗布する。

**5. アスミックＮＢ(立上り)塗布(１層目)**

**6. アスミックＮＢ塗布(１層目)**

・プライマーの指触乾燥状態を確認する。

・アスミックＮＢ（主剤：硬化剤 1：1）を正確に混合し、攪拌する。

・1.6kg/m2を均一に塗布する。 **※１**

・プライマーの指触乾燥状態を確認する。

・アスミックＮＢ立上り用（主剤：硬化剤 １：１）を正確に混合し、攪拌する。

・1.2kg/m2を均一に塗布する。 **※２**

**１層目の防水層の確認**

1. 硬化状態　　： 未硬化・硬化不良箇所は撤去　→ アスミックＮＢ又は立上り用を塗布
2. ピンホール ： アスミックＮＢ立上り用を充填
3. ふくれ・気泡： ふくれ・気泡を撤去 → アスミックＮＢ立上り用を充填
4. 異物の混入 ：異物を撤去 → アスミックＮＢ立上り用を充填

**7. アスミックＮＢ(立上り)塗布(２層目３層目)**

**8. アスミックＮＢ塗布(２層目3層目)**

・前工程の硬化状態を確認する。

・アスミックＮＢ立上り用（主剤：硬化剤 １：１）を正確に混合し、攪拌する。

・1.2kg/m2を均一に塗布する 。　**※２**

・前工程の硬化状態を確認する。

・アスミックＮＢ（主剤：硬化剤 １：１）を正確に混合し、攪拌する。

・1.6kg/m2を均一に塗布する 。 **※１**

**２層目3層目の防水層の確認**

1. 硬化状態　　： 未硬化・硬化不良箇所は撤去　→ アスミックＮＢ又は立上り用を塗布
2. ピンホール ： アスミックＮＢ立上り用を充填
3. ふくれ・気泡： ふくれ・気泡を撤去 → アスミックＮＢ立上り用を充填
4. 異物の混入 ：異物を撤去 → アスミックＮＢ立上り用を充填

**※２：**平場の塗布量は１層目1.2kg/m2、２層目1.2kg/m2としているが、総使用量2.4kg/m2を変えることなく各塗布量を変えることが出来る。

ただし、１回の塗布量は1.8kg/m2以内とする。

**※１：**平場の塗布量は１層目1.8kg/m2、２層目1.8kg/m2としているが、総使用量3.6kg/m2を変えることなく各塗布量を変えることが出来る。

ただし、１回の塗布量は2.4kg/m2以内とする。

**10. アスミックボンド塗布※1**

**9. アスミックボンド塗布**

・前工程の硬化状態を確認する。

・アスミックボンド（主剤：硬化剤 １4：0.7）を正確に混合し、攪拌する。

・0.25kg/m2を均一に塗布する 。

・前工程の硬化状態を確認する。

・アスミックボンド（主剤：硬化剤 １4：0.7）を正確に混合し、攪拌する。

・0.25kg/m2を均一に塗布する 。

※３：押えコンクリートが、80mm以上の厚みの場合は省略可

**11. 最終検査**

**11. 最終検査**

・仕上がり状態を確認する。

・片付けおよび清掃を確認する。

・関連工事との取合いを確認する。

・仕上がり状態を確認する。

・片付けおよび清掃を確認する。

・関連工事との取合いを確認する。

**モルタル施工(別工事)※４**

**押えコンクリート施工(別工事)**

・アスミックボンド施工後、24時間以上養生する。

・アスミックボンド施工後、24時間以上養生する。

※４：使用するモルタルには、モルタル用のラテックス樹脂を混入して下さい。

**ＥＮＤ**

≪参　考≫





**施工前**



**プライマー施工直後**



**アスミックNB一層目(立上り)施工中**



**アスミックNB一層目(平場)施工中**



**モルタル(立上り)施工中**



**押えコンクリート(平場)施工中**

**タイル(立上り)施工中**

|  |
| --- |
| 免責事項  ここに記載された情報およびその他の助言は、シーカの推奨する通常の条件下で適切に保管、取扱および適用された場合の製品に関するシーカの現在の知識と経験に基づいて誠実に提供されるものです。本情報は、本書で明示的に言及されている用途および製品にのみ適用されます。基材の変更など、用途のパラメータが変更された場合、または別の用途に使用する場合は、シーカ製品を使用する前にシーカの技術サービスにご相談ください。本書に記載されている情報は、製品の使用者が意図された用途や目的に対して製品をテストすることを免除するものではありません。すべての注文は、当社の現行の販売および納品条件に従って受理されます。ユーザーは、常に該当する製品の最新版の製品データシート又は製品カタログを参照する必要があり、そのコピーはリクエストに応じて提供されます。 |